仲道郁代

ピアノ・リサイタル

©Taku Miyamoto

～演奏予定曲目～

ベートーヴェン

- ピアノ・ソナタ 第２７番 ホ短調 Op.90
- ピアノ・ソナタ 第８番 ハ短調「悲愴」Op.13
- ピアノ・ソナタ 第１４番 嬰ハ短調「月光」Op.27-2

※曲目、曲順は変更になる場合があります

ショパン

- 幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66（遺作）
- ワルツ第９番 変イ長調「別れのワルツ」Op.69-1
- バラード第３番 変イ長調 Op.47
- バラード第４番 ヘ短調 Op.52
- ポロネーズ第６番 変イ長調「英雄」Op.53

2024年

3月24日［日］ 開場 13：30 開演 14：00 **會津風雅堂**

會津風雅堂HP

全席指定（税込） 一般3,000円/大学生以下1,500円

※未就学児入場不可

♬ 12月16日（土）より前売開始 ♬

前売券販売所 會津風雅堂（窓口、電話申込、ホームページ）、アピオスペース、栄町オサダ

※電話申込の場合、宅急便の代金引換でご指定の場所にお届けします。（手数料が別途かかります。福島県内500円）

■電話申込受付時間 9:00～17:00（前売初日は14:00より受付開始）

お問い合わせ・電話でのお申し込み：會津風雅堂 TEL 0242-27-0900（月曜休館）

主催：公益財団法人会津若松文化振興財団　共催：会津若松市教育委員会　運営協力：ジャパン・アーツ　後援：福島民報社、福島民友新聞社

ベートーヴェンとショパン
偉大な作曲家に想いを寄せて…
お話しと共に贈る名曲セレクション

仲道郁代　*Ikuyo Nakamichi/Piano*

桐朋学園大学 1 年在学中に第 51 回日本音楽コンクール第 1 位、増沢賞を受賞。ミュンヘン国立音楽大学に留学。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第 1 位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。88 年に村松賞、93 年にモービル音楽奨励賞を受賞。古典派からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、日本の主要オーケストラはもとより、海外のオーケストラとの共演も数多く、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。

これまでにサラステ指揮フィンランド放送交響楽団、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団 (ECO)、フリューベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P. ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団と共演。99 年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001 年にはサンクトペテルブルグ、ベルリンでコンチェルト・デビュー。05 年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われたイギリス室内管弦楽団 (ECO) 主催の「結婚祝祭コンサート」に出演。室内楽ではストルツマン、ハーゲン弦楽四重奏団、ブランディス弦楽四重奏団、ベルリン・フィルハ重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団等と日本ツアーを行った。

近年では、2022 年 12 月にブダペストのリスト音楽院でヤーノシュ・コヴァーチュ指揮ハンガリー国立フィルハーモニー交響楽団と、そして 2023 年 4 月にはケン・シェ指揮バンクーバーメトロポリタンオーケストラと共演し高評された。

CD はソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞 CD を含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ＆協奏曲全集」や、「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集」「シューマン：ファンタジー」「ドビュッシーの見たもの」など多数リリースしている。著作には『ピアノの名器と名曲』『ショパン鍵盤のミステリー』『ベートーヴェン鍵盤の宇宙』(ナツメ社)、『ピアニストはおもしろい』(春秋社) 等がある。

2018 年よりベートーヴェン没後 200 周年の 2027 年に向けて「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和 3 年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

仲道郁代 オフィシャルウェブサイト
https://www.ikuyo-nakamichi.com

©Kiyotaka Saito